文
ぶんぽう

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-62

つなぎ言葉 だから・でも

やさしい ★☆☆ ・ だから と でも ・ 1まいめ

前と 後を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （　）に 入る つなぎ言葉を えらぼう。

1 雨が ふった。（　）、遠足は 中止に なった。
㋐でも ㋑だから

2 雨が ふった。（　）、サッカーを した。
㋐だから ㋑でも

3 毎日 練習した。（　）、リレーで 一等に なった。
㋐だから ㋑でも

4 いっしょうけんめい 走った。（　）、バスに 間に合わなかった。
㋐でも ㋑だから

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「いろいろな つなぎ言葉」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-62

つなぎ言葉 だから・でも

やさしい ★☆☆ ・ だから と でも ・ 2まいめ

前と 後を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

5 おなかが すいた。（　）、パンを 食べた。

㋐ だから　㋑ でも

6 薬を 飲んだ。（　）、ねつが 下がらない。

㋐ でも　㋑ だから

7 外は 寒い。（　）、コートを 着て 出かけた。

㋐ でも　㋑ だから

8 この 本は あつい。（　）、すぐに 読み終わった。

㋐ でも　㋑ だから



ヒント

前の 文から ふつうに 考えて そう なる ときは「だから」、反対の ことに なる ときは「でも」を 使うよ。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-63

いろいろな つなぎ言葉

ふつう ★★☆ ・ つなぎ言葉を 使い分ける

つながり方を 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

（ ）に 入る つなぎ言葉を、箱から えらんで 書こう。

それから　または
なぜなら　しかし

1 顔を あらった。（ ）、歯を みがいた。

2 赤（ ）青の ペンで 書いて ください。

3 今日は 早く ねる。（ ）、あしたは 遠足だからだ。

4 天気よほうは 雨だった。（ ）、一日中 晴れた。

5 公園で 遊んだ。（ ）、家に 帰った。

6 電車（ ）バスで 来て ください。

7 かさを 持って いく。（ ）、午後から 雨が ふるからだ。

8 たくさん 練習した。（ ）、まだ 上手に ならない。



ヒント

「それから」は じゅんに つづく とき、「または」は どちらか 1つ、「なぜなら」は わけを 言う とき、「しかし」は 反対の ことが 来る ときだよ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく3ねんせい ・ こくご ・ k3-64

つなぎ言葉で 文を つなごう

むずかしい ★★★ ・ つなぎ言葉で つなぐ

2つの 文を つなげよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 （ ）の つなぎ言葉を 使って、2つの 文を つないで 書こう。

1 雨が ふって きた。／かさを さした。（だから）

2 走って 駅へ 行った。／電車は 出た あとだった。（でも）

3 手を あらった。／おやつを 食べた。（それから）

4 姉は 歌が 上手だ。／ピアノも ひける。（それに）

5 かぜを ひいた。／学校を 休んだ。（だから）

6 ぼくは 犬が すきだ。／ねこは にがてだ。（でも）



ヒント

1つ目の 文の 後に「。」、次に つなぎ言葉と「、」、それから 2つ目の 文を 書くよ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）